

令和5年度 公立学校共済組合岡山支部事業報告

1 組合員数・被扶養者数・標準報酬年額

(1) 組合員数・被扶養者数

令和5年度末組合員数は、21,766人で前年度末に比べ3人の減であった。

被扶養者数は、13,389人で前年度末に比べ196人の減であった。

種別		令和4年度末	令和5年度末	前年度決算対比	
組合員	一般	17,126人	16,888人	△238人	△1.38%
	短期	4,315人	4,504人	189人	4.38%
	任意継続	328人	374人	46人	14.02%
	合計	21,769人	21,766人	△3人	△0.01%
被扶養者	一般	12,439人	12,209人	△230人	△1.84%
	短期	976人	1,004人	28人	2.86%
	任意継続	170人	176人	6人	3.52%
	合計	13,585人	13,389人	△196人	△1.44%
組合員1人当たりの被扶養者		0.62人	0.62人	0.00人	0.00%

(2) 標準報酬・標準期末手当等年額、平均標準報酬月額 (短期給付適用分)

区分	種別	令和4年度末 ※	令和5年度末	前年度決算対比	
標準報酬月額の年額	一般	83,234,874 千円	79,086,722 千円	△4,148,152 千円	△4.98%
	短期	5,796,346 千円	12,105,972 千円	-	-
	任意継続	1,472,488 千円	1,587,540 千円	115,052 千円	7.81%
組合員1人当たりの平均標準報酬月額	一般	405,012 円	390,251 円	△14,761 円	△3.64%
	短期	223,883 円	223,985 円	-	-
	任意継続	374,107 円	353,729 円	△20,378 円	△5.44%
標準期末手当等の年額	一般	27,078,056 千円	27,204,512 千円	126,456 千円	0.46%
	短期	1,553,479 千円	3,187,269 千円	-	-
組合員1人当たりの標準期末手当等年額	一般	1,581,108 円	1,610,878 円	29,770 円	1.88%
	短期	360,018 円	707,652 円	-	-

※令和4年度の短期組合員の標準報酬は10～3月の6か月分（決算対比も非表示）

2 支部職員数

(単位:人)

	県 費 職 員									共 済 職 員						合 計
	課 長	総括副参事	副参事	総括主幹	主幹	主任	技 師	主 事	計	参 事	主 幹	主任	主 事	臨時職員	計	
事務局長	1								1						0	1
福利厚生班			1	1				2	4				1	1	2	6
給付班									0		1	2	1		4	4
年金班									0		1		2	1	4	4
共済経理・貸付班									0		1	1	2		4	4
健康管理班		1			1		1	1	4				1		1	5
計	1	1	1	1	1	0	1	3	9	0	3	3	7	2	15	24

(令和6年3月31日現在)

3 宿泊所職員数

(単位:人)

支配人	副支配人	課 長	係 長	主 任	係 員	非常勤職員 (パート等)	合 計
1	1	2	6	4	4	23	41

(令和6年3月31日現在)

4 事業及び経理の概要

(1) 短期経理

この経理では、組合員及びその被扶養者が病気・負傷・出産・死亡・その他災害等について、短期給付に関する業務を行うもので、その給付内容は法律で定められている法定給付(療養の給付・出産費・育児休業手当金等)と、共済組合が独自に行う附加給付(一部負担金払戻金・出産費附加金等)がある。

この給付に要する費用は、組合員が負担する掛金と、県・市町村等が負担する負担金等で賄われている。

経理の概要は、前年度繰越金及び掛金負担金等の収入総額12,938,759千円、支出は医療費及び本部への回送金等、総額12,626,164千円であり、翌年度へ312,594千円を繰越した。

なお、医療費等給付金(短期給付)の支出額は7,127,851千円である。

短期経理収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収 入		支 出	
前年度繰越金	282,674,490	短期給付	
短期負担金	5,636,917,715	保健給付	5,761,325,204
短期掛金	5,624,956,441	直営保健給付	5,486,173
短期任継掛金	159,842,284	休業給付	1,186,679,945
介護負担金	605,713,701	災害給付	1,820,000
介護掛金	605,702,361	附加給付	74,133,419
介護任継掛金	19,363,435	一部負担金払戻金	98,406,837
賠償金	3,520,976		
前期損益修正益	67,782		
小計	12,938,759,185	小計	7,127,851,578
		本部へ回送金	5,481,300,000
		短期任継掛金還付金	14,161,894
		介護任継掛金還付金	1,823,011
		前期損益修正損	1,028,247
合計	12,938,759,185	合計	12,626,164,730

差引翌年度へ繰越金 312,594,455 円

短期経理資産表

令和6年3月31日現在

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	369,256,772	預り金	115,672,317
支払基金委託金	59,010,000	小計	115,672,317
		翌年度へ繰越金	312,594,455
合計	428,266,772	合計	428,266,772

(2) 厚生年金保険経理

この経理は、厚生年金等の給付に関する業務を行っている。(実際の給付業務は本部が実施)
この給付に要する費用は、組合員が負担する保険料と県・市町村等が負担する負担金等で賄われている。

経理の概要は、前年度繰越金、組合員保険料及び負担金の収入総額25,184,815千円、支出は本部への回送金(組合員保険料及び負担金等の収入額)等、総額24,195,085千円であり、翌年度へ989,729千円を繰越した。

厚生年金保険経理収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収 入		支 出	
前年度繰越金	1,017,255,653	本部へ回送金	24,193,932,478
負担金	14,845,884,621	前期損益修正損	1,153,194
組合員保険料	9,321,599,014		
前期損益修正益	76,030		
合 計	25,184,815,318	合 計	24,195,085,672

差引翌年度へ繰越金 989,729,646 円

厚生年金保険経理資産表

令和6年3月31日現在

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	989,729,646		
小 計	989,729,646	小 計	0
		翌年度へ繰越金	989,729,646
合 計	989,729,646	合 計	989,729,646

(3) 経過的長期経理

この経理は、平成27年9月までの組合員期間に応じた共済年金の職域年金相当部分の給付に関する業務を行っている。(実際の給付業務は本部が実施)

この給付に要する費用は、県・市町村等が負担する負担金で賄われている。

経理の概要は、前年度繰越金及び負担金等の収入総額168,399千円、支出は本部への回送金(負担金等の収入額)等、総額167,594千円であり、翌年度へ805千円を繰越した。

経過的長期経理収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収 入		支 出	
前年度繰越金	858,677	本部へ回送金	167,594,516
負担金	167,541,011	前期損益修正損	43
前期損益修正益	155		
合 計	168,399,843	合 計	167,594,559

差引翌年度へ繰越金 805,284 円

経過的長期経理経理資産表

令和6年3月31日現在

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	805,284		
小 計	805,284	小 計	0
		翌年度へ繰越金	805,284
合 計	805,284	合 計	805,284

(4) 退職等年金経理

この経理は、共済年金の職域年金相当部分廃止に伴い新たに創設された年金払い退職給付に関する業務を行っている。(実際の給付業務は本部が実施)

この給付に要する費用は、組合員が負担する掛金と県・市町村等が負担する負担金で賄われている。

経理の概要は、前年度繰越金及び掛金負担金等の収入総額1,589,373千円、支出は本部への回送金(掛金負担金等の収入額)等、総額1,529,197千円であり、翌年度へ60,175千円を繰越した。

収 入		支 出	
前年度繰越金	60,666,068	本部へ回送金	1,529,100,000
負担金	764,360,144	前期損益修正損	97,524
掛金	764,341,519		
前期損益修正益	5,550		
合 計	1,589,373,281	合 計	1,529,197,524

差引翌年度へ繰越金 60,175,757 円

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	60,175,757		
小 計	60,175,757	小 計	0
		翌年度へ繰越金	60,175,757
合 計	60,175,757	合 計	60,175,757

(5)業務経理

この経理は、短期給付事業及び長期給付事業の事務に要する費用を処理する経理である。
これに要する費用は県・市町村等の負担金で賄われている。

経理の概要は、前年度繰越金及び負担金等の収入総額171,804千円、支出は職員6名の人件費、事務費及び本部への回送金等、総額131,229千円であり、翌年度へ40,575千円を繰越した。

業務経理収支計算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収 入		支 出	
前年度繰越金	31,263,440	本部へ回送金	60,393,000
負担金	137,695,166	職員給与	42,703,562
補助金	2,846,352	社会保険負担金	7,220,444
		厚生費	45,341
		旅費	232,819
		事務費	7,785,248
		光熱水料	712,165
		燃料費	18,851
		修繕費	51,536
		賃借料	1,312,320
		保険料	120,690
		委託費	6,696,596
		普及費	1,632,056
		諸謝金	210,000
		公租公課等	20,600
		消費税	1,894,203
		減価償却費	170,269
		雑費	10,000
合 計	171,804,958	合 計	131,229,700

差引翌年度へ繰越金 40,575,258 円

業務経理資産表

令和6年3月31日現在

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	104,546,507	未払金	0
前払費用	0	未払費用	234,185
立替金	0	預り金	49,620
小 計	104,546,507	小 計	283,805
固定資産・繰延資産		引当金	
器具及び備品	29,438	退職給与引当金	63,896,882
敷金及び保証金	180,000		
小 計	209,438	小 計	63,896,882
		翌年度へ繰越金	40,575,258
合 計	104,755,945	合 計	104,755,945

(6)保健経理

この経理では、組合員とその家族の健康の保持増進、元気回復等を目的とした各種の事業を行っている。

これに要する費用は、本部からの回送金及び県・市町村等からの補助金・委託料で賄われている。

健診事業としては、人間ドックの希望者全員受診の体制維持に努め、健康づくり事業では、教職員ストレス相談等の各種相談事業や健康づくりセミナー及びウォーキングコンテストを実施し健康管理事業の充実を図った。

経理の概要は、前年度繰越金、本部より回送金及び県・市町村等からの補助金・委託料の収入総額742,104千円、支出は厚生事業費等、職員8名(臨時2名を含む)の人件費及び事務費等、総額598,363千円、翌年度へ143,741千円を繰越した。

保健経理収支計算書 令和5年4月1日～令和6年3月31日

収 入		支 出	
前年度繰越金	88,651,973	職員給与	33,346,904
本部より回送金	298,936,000	社会保険負担金	5,500,262
負担金	2,377,312	厚生費	96,774
特定健康診査等収入	64,197,000	旅費	148,274
補助金	287,942,165	事務費	63,261
雑収入	0	委託費	120,000
		普及費	656,226
		公租公課等	38,329
		消費税	172,435
		減価償却費	144,368
		開発費償却	610,200
		小計	40,897,033
		特定健康診査等費	557,466,083
		厚生事業費	
合計	742,104,450	合計	598,363,116

※特定健康診査等費・厚生事業費の内訳は別紙のとおり

差引翌年度へ繰越金 143,741,334 円

保健経理資産表 令和6年3月31日現在

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	141,776,141	未払金	5,065,698
未収金	12,196,800	未払費用	223,628
立替金	0	預り金	33,345
小計	153,972,941	小計	5,322,671
固定資産		引当金	
器具及び備品	8	退職給与引当金	5,068,884
電話加入権	58,240		
開発費	101,700		
小計	159,948	小計	5,068,884
		翌年度へ繰越金	143,741,334
合計	154,132,889	合計	154,132,889

特定健康診査等費・厚生事業費明細（令和5年度）

事業種名	事業名	人員	金額	摘要
I 健康管理事業		28,872	526,356,160	
1 健診等事業		14,282	513,522,298	
	人間ドック（組合員）	11,318	403,131,042	
	人間ドック（組合員・脳）	1,083	55,283,118	
	人間ドック（被扶養配偶者）	629	17,195,334	
	特定健康診査	1,252	13,353,298	
	特定保健指導	—	24,221,806	
	若者への保健指導	—	337,700	
2 器官別検診		935	4,399,832	
	婦人がん検診	583	2,724,240	
	大腸がん検診	115	179,630	
	肺がん検診	45	249,032	
	VDT障害予防検診	81	428,600	
	内臓脂肪検診	111	818,330	
3 健康づくり事業		13,655	8,434,030	
	簡易健康チェック事業	10,862	151,800	
	職場の健康づくり支援事業「研修会」	22	692,542	
	〃 「管理職メンタルヘルス相談料補助」	12	66,300	
	教職員ストレス相談	22	1,661,372	
	管理職・教職員サポート相談	54	500,000	
	悩める教職員のために～教職員よろず相談	46	230,000	
	悩める教職員のために～教職員を支える会	54	243,000	
	心の居場所で元気を取り戻すグループ体験講座	26	117,000	
	スクールカウンセラー等を活用した相談	139	739,737	
	ウォーキングコンテスト	2,278	1,560,312	
	健康づくりセミナー（夏期）	99	1,706,623	
	健康づくりセミナー（冬期）	38	756,344	
	風しん予防接種補助	3	9,000	
II 一般事業関係		18,315	31,109,923	
1 保養関係		14,392	24,869,100	
	まきび利用宿泊助成	1,804	4,510,000	
	まきび利用会食等補助	12,098	19,624,100	
	宿泊・保養施設宿泊助成	490	735,000	
2 体育関係		3,122	1,438,787	
	元気回復助成事業	3,122	1,438,787	
3 教養・文化関係		206	58,036	
	ライフプランセミナー	206	58,036	
4 その他関係		595	4,744,000	
	保育補助	595	4,744,000	
	合 計	47,187	557,466,083	

(7)貸付経理

この経理での事業は、組合員が臨時に資金を必要とする場合の生活資金、教育資金、住宅の購入・建築に要する費用等に充てる資金を貸付けるもので、これに要する費用は、貸付償還金等で賄われている。

本年度の貸付状況は、69件、140,500千円で、年度末現在の貸付件数及び金額は、1,225件、2,240,778千円である。

経理の概要は、前年度繰越金及び利息等の収入総額2,781,529千円、支出は本部への回送金、職員1名の人件費及び事務費等、総額454,357千円であり、翌年度へ2,327,172千円(うち貸付未償還元金残 2,240,778千円)を繰越した。

収 入		支 出	
前年度繰越金	2,751,290,752	本部へ回送金	442,000,000
組合員貸付金利息	30,238,656	支部へ回送金	33,959
		職員給与	4,786,109
		社会保険負担金	852,100
		厚生費	12,796
		旅費	4,248
		事務費	2,489,245
		光熱水料	92,480
		賃借料	2,323,644
		委託費	480,000
		普及費	657,360
		消費税	625,274
合 計	2,781,529,408	合 計	454,357,215

差引翌年度へ繰越金 2,327,172,193 円

資 産		負 債	
流動資産		流動負債	
普通預金	81,910,785	未払金	9,954
未収収益	1,575,856	未払費用	0
償還金不足金	3,541,340	預り金	5,842
小 計	87,027,981	小 計	15,796
固定資産・繰延資産		引当金	
組合員貸付金	2,240,778,216	退職給与引当金	618,208
小 計	2,240,778,216	小 計	618,208
		翌年度へ繰越金	2,327,172,193
合 計	2,327,806,197	合 計	2,327,806,197